

主な内容

- P2..... 消防職員を募集
子宮頸がん・乳がん無料検診
平成22年度ごみ処理事情
グアム親善訪問ツアーの参加者募集
- P3..... 東葛地区放射線量対策協議会で測定を開始
柏市民大学開校記念公開講座/市長室だより
- P4..... 市のしごといくらかかるの?「子ども医療費助成制度」
- P5..... 地域活動の輪「柏地区保護司会柏支部」

発行 柏市 〒277-8505 千葉県柏市柏5丁目10番1号 ☎(04)7167-1111 ☎(04)7166-6026 編集 秘書広報課 発行日 毎月1・15日

7月23日(土)・24日(日)
両日とも午後1時～7時

今年の柏まつりは「がんばろう日本!力を
合わせ柏まつりでひとつになろう」がテーマ
です。当日は募金活動を行い、
東日本大震災の復興を支援
します。

柏おどりやみこしに
屋台と、柏の夏を満喫
してください。

柏まつり実行委員会
☎7162-3315



柏まつり

柏の夏を盛り上げよう!!
溢れる暑さを力に変えて!!



●サンサン広場

- ◎東日本大震災復興支援コーナー
- ◎姉妹・友好都市交流コーナー

●そごうスカイプラザ柏屋上

- ◎柏市工業祭
市内の優れた工業製品の展示販売など

●本町通り(旧水戸街道)

- ◎模擬店(観光協会など)
※昨年度までのサンサン広場下から変更になっています
- 市内各地の商店街でも
各種イベントが
盛りだくさんです

柏商工会議所花自動車の 参加者を募集

- 時 7月24日(日)
- 対 市内在住の4歳～小学3年生の子ども、100人
- 費 1人500円
- ◎詳しくは柏商工会議所のホームページをご覧ください

※ピンク色の催しは東口、水色の催しは西口で行われます

	午後1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時
23日(土)	オープニングパレード	柏おどりパレード	みこしパレード	みこしパレード	みこしパレード	柏ねふたパレード	柏ねふたパレード
			柏おどりコンテスト	輪おどり			
	ステージイベント						
24日(日)	オープニングパレード	柏おどりパレード			みこしパレード		柏ねふたパレード
	ステージイベント						



柏駅周辺の禁煙等強化区域では、たばこはご遠慮ください

柏まつりの時間に変更があります

市では、東日本大震災に伴う節電への取り組みとして、今年度の柏まつりの時間を変更しました。詳しくは、各種イベントのタイムスケジュールを参照してください(上記の表)。皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

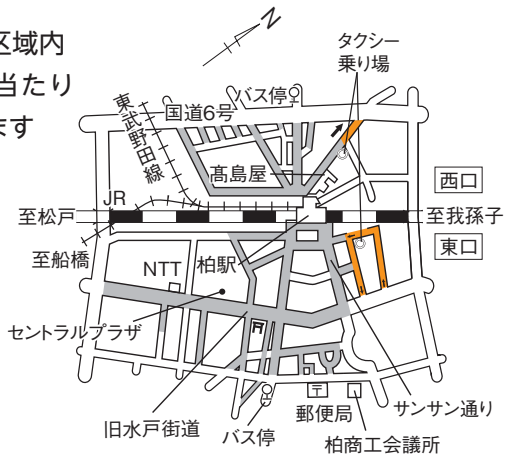
放置自転車を撤去します

時 7月21日(木)・22日(金)

- 所 柏駅東口・西口の自転車等放置禁止区域内
- 因 撤去した自転車の返還には、1台当たり3,000円の撤去保管手数料がかかります

交通規制にご協力を

会場周辺では、2日間とも正午～午後7時30分まで交通が規制されます※別掲地図のとおり。■の色は交通規制区域。■の色は一方通行。市営駐車場(柏セントラルプラザ内)は、2日間とも利用できません



ミスグアムがやってくる!!

柏市・グアム 友好都市20周年!

友好都市20周年を記念して、グアムから親善訪問団が柏まつりにやってきます。

ミスグアムをはじめ、グアム民族舞踊のダンサーやミュージシャンが柏おどりコンテストやパレードなどに出演し、皆さんとともに柏まつりを盛り上げてくれます。

会場でグアムの人を見かけたら「ハファデイ(こんにちは)」とぜひ声を掛けてください。きっと、すてきな笑顔が返ってくるはずですよ。



平成20年度の柏まつりに訪れた当時のミスグアム

柏市・グアム友好都市20周年 親善訪問ツアーの参加者募集

多くの観光客が訪れ、日本にとてもなじみの深いグアム。柏レイソルもキャンプ地として訪問しています。そんな「常夏の島」グアムが柏市と友好都市を結んでから、今年の11月に20周年を迎えます。今回、友好都市提携20周年を記念するツアーの参加者を募集します。グアム政府主催の夕食会や記念行事への参加など、観光旅行とは違う特別なグアムを体験してみませんか？



- 時 10月14日(金)～17日(月)(3泊4日)
- 対 市内在住・在勤・在学のかた、先着20人※最少催行人数15人
- 費 約10万円(空港税、燃油サーチャージ、オプションツアー代を除く)
- 用 8月1日(月)～8月20日(土)の午前9時～午後5時に、柏市国際交流協会事務局へ電話で※7月31日(日)午前10時30分から、中央公民館で説明会あり。参加希望者は出席を
- 要 柏市国際交流協会 ☎7144-1300 (日・水曜日は休み)・協働推進課 ☎7167-0941

柏市とグアムの出会い

柏市とグアムの交流は、柏まつりを通して始まりました。当時開催されていたミス柏コンテストの副賞として、グアム旅行が進呈されていたことをきっかけとして、1985年からミスグアムが柏まつりに参加するようになりました。

その後、「柏グリーン・ライオンズクラブ」と「グアムマリアナス・ライオンズクラブ」が姉妹クラブを締結したことにより、市民同士の交流が深まり、1991年の11月30日に柏市とグアム準州は友好都市を締結しました。

青少年が毎年交流

友好都市締結後は、毎年、中学生をグアムに派遣し、柏市の代表として、現地の学校やグアム政府の訪問などを行っています。これまで延べ200人以上の「小さな親善大使」がグアムを訪れ、友好交流の発展に大きく寄与しています。今年度は、東日本大震災の影響により、4月に予定されていたグアムからの中学生の来柏が中止となりました。その

ため、柏市と交流のある「セント・フランシススクール」の生徒たちが、日本の復興を願い、たくさんの応援メッセージや絵を届けてくれました。このメッセージや絵、これまでの柏市とグアムの交流の様子などを多くの皆さんに知ってもらうため、グアム展を行います。ぜひ見に来てください。

グアム展

- 時 ①7月5日(火)～15日(金)午前8時30分～午後5時15分 ②7月23日(土)・24日(日)午後1時～7時
- 所 ①市役所本庁舎1階ロビー ②柏まつりサンサン広場特設ブース
- 要 協働推進課 ☎7167-0941



復興を願う応援メッセージ

これからも減量にご協力を 平成22年度ごみ処理事情

平成22年度のごみ量に資源化品目を加えた総ごみ量は、約十三万トンで、市民一人一日当たり換算すると、約九百グラムでした(別表参照)。総量は、市全体で約二千三十四トン減少し、総量に対する市民一人一日当たりの量も、約二十一グラム減少しました。

さらなる減量に向けて

近年、柏市のごみ処理量は家庭系・事業系ともに減少傾向にあります。循環型社会構築に向けてさらなるごみ減量が求められています。マイバッグを持参してレジ袋をもらわない、マイ箸を持参して割り箸を使わない、といった簡単なことから減量に挑戦してみましょう。



平成22年度ごみ処理量

	平成21年度	平成22年度	増減(前年比)
人口(各年度3月31日現在住民基本台帳人口)(Z)	394,188人	397,067人	2,879人
家庭系ごみ(A)	98,656トン	98,014トン	▲642トン
事業系ごみ(B)	33,825トン	32,434トン	▲1,391トン
ごみ総量(A)+(B)(C)	132,481トン	130,447トン	▲2,034トン
市民1人1日当たり(C)/(Z)/365	921グラム	900グラム	▲21グラム

※速報値のため、数値が変更になることがあります。四捨五入を行っており、数値が合わない箇所があります

市民の安全をあなたの力で 消防職員を募集



市では、来年4月に採用予定の消防職員を募集します。

- 試験職種・採用予定者数等/別表のとおり
- 試験日時/▷第一次試験(一般教養試験・適性検査)=9月18日(日)午前9時～正午▷第二次試験(面接等)=一次試験合格者に別途通知
- 第一次試験会場/日本橋学館大学(柏)
- 用 7月21日(木)までに、所定の申込書に必要事項を書いて、〒277-0827 柏市消防局総務課へ郵送で(当日消印有効)※受け付けは郵送だけ
- 申込書の請求/市内の各消防署で直接受け取るか柏市消防局ホームページからダウンロードで
- 要 消防局総務課 ☎7133-0115

採用予定者一覧

試験職種	採用予定者数	受験資格	主な職務内容	
消防職	上級	6人程度	大学学部卒業(見込み)以上で、24時間連続勤務のできる、昭和61年4月2日以後に生まれたかた	消防業務全般
	初級	6人程度	高等学校卒業(見込み)で、24時間連続勤務のできる、昭和63年4月2日以後に生まれたかた	
	救急救命士	5人程度	救急救命士の資格を有するかたで、24時間連続勤務のできる、昭和56年4月2日以後に生まれたかた	

早期発見のために受診しましょう 子宮頸(けい)がん・乳がん無料検診 (がん検診推進事業)

市では、子宮頸がん・乳がん無料検診(がん検診推進事業)を、特定の年齢に達したかたに行います。がんの治療には、早期発見が重要です。ぜひがん検診を受けましょう。
要 がん検診推進事業専用ダイヤル ☎7168-3715 (ミナイコウ)

対象者には案内を郵送

検診に関する手帳と、費用が無料となるクーポン券を同封した案内を、6月27日に郵送しました。

- 用 ①子宮頸がん検診=平成23年4月1日現在で20・25・30・35・40歳のかた
- ②乳がん検診=平成23年4月1日現在で40・45・50・55・60歳のかた※平成23年4月20日時点で柏市住民基本台帳に登録のあったかたが対象。4月20日以降に転入したかたは、がん検診推進事業専用ダイヤルに問い合わせを

検診無料クーポン券利用期間/来年1月31日(火)まで

- 無料となる検診内容/①子宮頸がん検診=子宮頸部細胞診(問診・視診を含む)※子宮体がん検診やその他追加で検査等を受ける場合は、自己負担で別途検診費用がかかります
- ②乳がん検診=マンモグラフィ検査(一部問診・視触診を含む)※視触診検査だけの場合は、対象外
- ◎実施場所など、詳しくは同封の案内をご覧ください

すでに受診した場合は

4月1日以降、無料クーポン券が届く前に、すでに子宮頸がん・乳がん検診を受診した場合は、後日必要書類を添えて市へ申請することにより費用の助成を受けることができます。

ただし、助成の対象は、国で定める健康増進法により市が行うがん検診です。職場での検診や個人で受ける人間ドック(柏市国民健康保険の1日人間ドック受診費用の助成による検診を含む)は対象となりません。

いろいろあります! 「がん検診」

子宮頸がん・乳がん検診以外に、胃がん、大腸がん、結核・肺がん検診も行っています。市のがん検診は、登録制です。検診を受けようと思ったらまずは登録をください※詳しくは問い合わせを
要 保健所成人健診課 ☎7164-3333

柏市の放射線問題について

今回の福島第一原発事故による放射線問題に関して、6月23日時点の見解をお伝えします。

柏市の放射線量が平常時より高いことは事実であり、認識しています。大事なことは、その「高い数字」が健康にどのような影響を与えるのか、ということだと考えます。

現在測定を行っているのが空間放射線量ですので、外部被ばくを前提とした話にはなりますが、今回東葛地区放射線量対策協議会で測定した柏市北部の平均値を用いると、放射線量は0.45マイクロシーベルト/時(※1)、平常時の自然による外部線量が0.1マイクロシーベルト/時(※2)、屋外8時間、屋内16時間は屋外時の40パーセントという前提で計算すると、今回の原発事故の影響と想定される柏市での年間外部被ばく線量は約1.84ミリシーベルト(※3)となります。

現在、基準値に挙げられているものは、自然に被ばくする線量を除いて年間1ミリシーベルトと年間20ミリシーベルトの2つです。両方とも、ICRP(国際放射線防護委員会)という放射線の影響を検討する国際組織が勧告しているものですが、20倍の違いがあり、これが混乱を招く大きな原因の一つであると思っています。

専門家ではないですが、私なりに、分かるよう解釈すれば、1ミリシーベルトは「影響を気にする必要はない水準」で、これが平常時の基準値です。一方、20ミリシーベルトというものは「進んで受け入れることはできないが、現実的には受け入れることが可能と推定できる水準」で、「この20ミリシーベルトを超えると、緊急時以外は容認できない」ということだと認識します。国は、非常時ゆえに、この20ミリの数字を提示している一方で、今後できる限り受ける線量を減らしていくことが適切であるとも述べています。

市では現在、この1ミリを超えているので、「進んで受け入れることはできない」けれども、「原発事故が収束していないこの非常時には、現実的には受け入れ可能」という状態です。私は、250人もの世界の学者が検討を重ねた結果であるICRPの勧告を中心に現状を捉えていますが、やはり同時に、合理的にできる範囲で被ばく線量を減らす努力を続け、最終的には1ミリシーベルト以下を目指すことが大切だとも認識しています。

放射線の影響を考えるには、高度でかつ専門的な知識が必要で、残念ながら、市の現状では、私も含めて市が自ら持つ知見だけで的確な判断が下せる状況にはなく、国際機関が提示する考え方の理解に基づいた意思決定を行っています。難しい内容なので、今後も一層の理解の向上に努めますが、学者間で統一した見解があるわけではなく、異なるさまざまな見解が市民に不安を与えていることも事実だと思えます。

内容を整理して、詳しく丁寧に説明することが必要であり、そのためにも東葛地区放射線量対策協議会を発足させました。専門家の意見を聞き、さまざまな見解を整理して、市の考え方を示すことを目的としています。独立行政法人国立がん研究センターでも同様の動きが見られます。

放射線に関連する学者、学会の皆さんには、個人の見解を主張するのではなく、同じ土俵で考え方をぶつけ合い、全体としてまとめてもらいたいと切に願うとともに、市では協議会を中心に、専門家の知見を得ながら、全力を挙げてこの問題に対応していきます。

※1 測定地点1メートルの値の平均値
 ※2 東京大学環境放射線情報に関するQ&Aを参考
 ※3 $((0.45 \times 8 + 0.45 \times 0.4 \times 16) \times 365 - (0.1 \times 8 + 0.1 \times 0.4 \times 16) \times 365) \div 1000$ 、小数第3位を四捨五入

市長室だより

秋山浩保



専門機関による統一手法で

東葛地区放射線量対策協議会で測定を開始

東葛6市(柏・松戸・野田・流山・我孫子・鎌ヶ谷の各市)では、東葛地区放射線量対策協議会を6月8日に設立し、統一的な手法による放射線量の測定を開始しました。

放射線量の測定は専門機関に委託し、市内全域を6～8月に計6回測定する予定で、1回の測定は各市6カ所で行います。測定結果はホームページなどで公表するとともに、その評価などについても、専門家の指導・助言を得て7月上旬ごろに公表する予定です。

測定方法

測定地点/地上から1.0メートルと0.5メートルの高さ
 測定機種/BNC社製 ポータブルスペクトルサーベイメータSAM940-3-G
 委託機関/千葉県環境財団

これまでの測定実施日 (雨天による順延あり)

第1回の測定/6月14日～16日
 第2回の測定/6月27日～29日
 結果の公表方法/市のホームページなどに掲載

ワーキンググループに専門家が参加

同協議会のワーキンググループには、各市や県の気象環境担当課に、3人の専門家が加わり、指導・助言を得ながら一緒に取り組んでいます。

氏名	所属等
中村 尚司	東北大学名誉教授 (文部科学省前放射線審議会会長)
飯本 武志	東京大学准教授
藤井 博史	国立がん研究センター東病院 機能診断開発部長

環境保全課 ☎7167-1695

■第1回(6月14日～16日)の測定結果 ※1時間当たりの数値 単位はマイクロシーベルト

市名	測定施設名	測定値(μSv/h) ※		地面の形状	測定日 天候	市名	測定施設名	測定値(μSv/h) ※		地面の形状	測定日 天候
		1.0m	0.5m					1.0m	0.5m		
柏市	富士見町公園(豊四季)	0.42	0.44	土	6月16日 曇	鎌ヶ谷市	栗野保育園(栗野)	0.24	0.25	土	6月15日 晴
	柏西口第一公園(明原)	0.46	0.49	土	6月16日 曇		南初富保育園(東初富)	0.19	0.20	土	6月15日 曇
	松ヶ崎中央公園(松ヶ崎字大山)	0.46	0.45	土	6月16日 曇		鎌ヶ谷保育園(鎌ヶ谷)	0.12	0.13	土	6月15日 曇
	柏ビレジ近隣公園(大室)	0.44	0.45	土	6月16日 曇		道野辺小学校(東道野辺)	0.20	0.21	土	6月15日 曇
	中十余二第二公園(柏の葉)	0.47	0.51	土	6月16日 曇		南部小学校(中沢)	0.27	0.28	土	6月15日 曇
	伊勢原ふるさと公園(伊勢原)	0.47	0.50	土	6月16日 曇		西部小学校(初富)	0.29	0.31	土	6月15日 曇
流山市	東深井地区公園(東深井)	0.36	0.38	土	6月14日 曇	松戸市	六実保育所(六高台)	0.24	0.26	土	6月15日 曇
	駒木台2号公園(駒木台)	0.41	0.44	草	6月14日 曇		八柱保育所(日暮)	0.27	0.30	土	6月15日 曇
	わんぱく公園(東初石)	0.47	0.51	草	6月14日 曇		小金原保育所(小金原)	0.21	0.20	土	6月15日 曇
	西初石近隣公園(西初石)	0.58	0.65	芝	6月14日 曇		小金北保育所(中金杉)	0.28	0.32	土	6月15日 曇
	流山市総合運動公園(野々下)	0.43	0.45	草	6月14日 曇		古ヶ崎保育所(古ヶ崎)	0.23	0.23	土	6月15日 曇
	松ヶ丘公園(松ヶ丘)	0.38	0.42	土	6月14日 曇		松戸中央公園(岩瀬)	0.39	0.42	土	6月15日 曇
我孫子市	手賀沼公園(高野山新田)	0.46	0.49	芝草	6月14日 晴	野田市	みずぎ小学校(みずぎ)	0.14	0.14	土	6月16日 曇
	我孫子第一小学校(寿)	0.39	0.38	土	6月14日 晴		福田第一小学校(三ツ堀)	0.27	0.28	土	6月16日 曇
	並木小学校(つくし野)	0.60	0.63	土	6月14日 晴		東部保育所(鶴奉)	0.13	0.14	土	6月16日 曇
	高野山小学校(高野山)	0.40	0.41	土	6月14日 晴		宮崎小学校(宮崎)	0.08	0.08	土	6月16日 曇
	我孫子第二小学校(下ヶ戸)	0.37	0.37	土	6月14日 晴		北部保育所(谷津)	0.10	0.10	土	6月16日 曇
	湖北台東小学校(湖北台)	0.26	0.28	土	6月14日 晴		川間小学校(中里)	0.08	0.08	土	6月16日 曇

◎最新の測定結果は、市のホームページでご確認ください

柏市民大学開校記念公開講座

子どもと安心して過ごすための放射線基礎講座

柏市における放射性物質の状況と、市民生活への影響についてわかりやすく解説し、今後、安心して生活するためにどうしたらよいか考えます。

時 7月12日(火)午前10時～正午

所 アミュゼ柏

定 先着300人 ※希望者多数の場合は、入場制限を行うことがあります

講 放射線医学総合研究所・武田志乃主任研究員

申 当日、会場へ直接

◎柏市民大学は10月に開校予定です

☎ 柏市民大学設立準備会(協働推進課内) ☎7167-0941

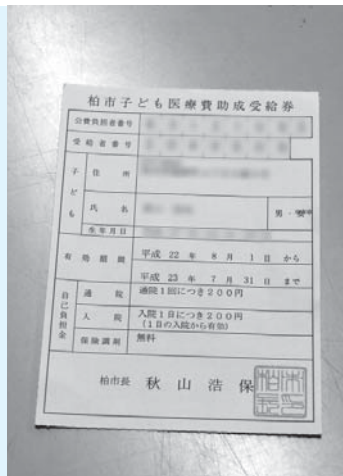
市のしごと? いくらかかるの?

子育て世帯を 経済面から応援する

子ども医療費助成制度

乳幼児は頻繁に病気になったり、思わぬけがをしたりと、病院へ通う機会も多く、医療費が結構かかるもの。それに対し、地方自治体の子育て支援の一環として設けているのが、子ども医療費助成制度(乳幼児医療費助成制度)です。市では、12月に対象年齢の一部引き上げを予定しています。今回は、子ども医療費助成にかかる費用について、お知らせします。

☎ 児童育成課 ☎ 7167-1595



子ども医療費助成とは

子どもが健康保険証を使って病院などにかかったときの費用(保険診療費)の一部を公費で助成します。そもそも、保険診療費は医療費総額の2~3割ですが、その負担をさらに抑えることができ、子育て世帯の経済的負担の軽減と、子どもの保健対策の充実につながる制度となっています。

事業は各都道府県が行い、それぞれ基準を定めて財源を確保し、各市区町村へ分配します。しかし、実際にサービスを提供する各市区町村では、独自の裁量でさらに財源を拠出し対象年齢や助成の範囲を拡充しているため、自治体によってサービスに差が生じているのが実情です。

■助成内容の比較

平成23年6月1日現在

	柏市	松戸市	船橋市	当該制度の千葉県基準
対象年齢	0歳~小学3年生	0歳~小学6年生	0歳~小学6年生※2	0歳~小学3年生
対象者数	37,098人	54,771人	67,461人	—
自己負担額	通院	1回200円	1回200円	1回300円
	入院	1日200円	1日200円※1	1日300円
	保険調剤	無料	無料※1	無料
所得制限	なし	0歳~小学3年生=なし 小学4~6年生=あり	なし	あり

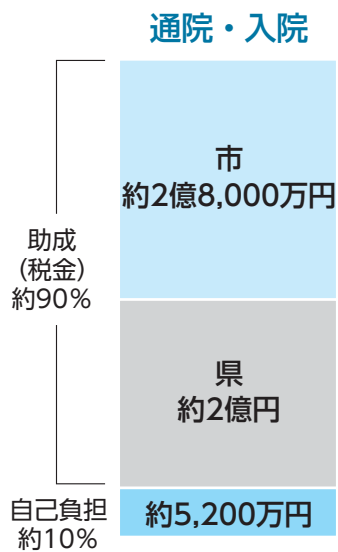
※1 小学4~6年生は償還払い(※3)

※2 小学4~6年生の助成内容は入院だけで、償還払い(※3)

※3 償還払い…医療機関の窓口で支払った医療費のうち、自己負担額を超える分を、後に市の窓口で申請することで払い戻しを受ける方法

子ども医療費助成にかかる費用

総額 ●助成(税金) 約7億円 (93%) ●自己負担 約5,200万円 (7%)



県基準より1回・1日当たり100円分の自己負担を下げたり、所得制限をなくすための分を、市が負担しているんだね



※平成22年度決算見込み値

状況別に見てみると…

例1 風邪で1回通院すると

保険診療費=1,130円



内訳は
●自己負担額 200円
●助成金額 930円
(市の負担515円)
(県の負担415円)

例2 6日間入院(食事あり)すると

保険診療費=32,288円



内訳は
●自己負担額 1,200円 (200円×6日間)
●助成金額 31,088円
※食事代を含む
(市の負担16,144円)
(県の負担14,944円)

子育てしやすい医療環境を目指して 柏市長 秋山 浩保

子ども医療費助成制度は、皆さんからの要望が強い事業です。子どもを育てている世帯の、突発的な経済的負担を減らすために導入されました。病気はある日突然やってくるもので、その支出は若い子育て世帯には大きな負担であろうということで、医療費の90パーセント以上を税で負担する仕組みになっています。

上図から換算すると、薬代を含めた総医療費はおおよそ38億円と推測され、その約8割が健康保険で支払われ、残る約2割の自己負担のうち93パーセントを税で負担し、その金額はおおよそ7億円に上ります。

この医療費助成は、国の制度ではなく、県と市区町村によるものです。県と市区町村が予算を計上し財源を作ります。柏市では、千葉県の制度に「1回の自己負担を下げる」「所得制限なし」という独自制度を加えています。

12月には、小学6年生までの入院分の助成を追加することも予定しています。入院の経済負担は大きいので、その負担軽減を目指したものです。

前述のとおり、この制度が地方自治体による独自制度であるため、助成内容は全国の都道府県、市区町村でまちまちです。

都道府県別で見ると、財政力豊かな東京都は、中学生までの通院・入院医療費を、一部負担金を除いて都が全額助成します。23区や市町村の負担はありません。千葉県は小学3年生まで、神奈川県は、通院は3歳、入院は中学生までとなっています。そして、この異なる都道府県の助成内容に、市区町村が上乗せをします。例えば、横浜市は、神奈川県が助成する3歳までの通院対象を、市独自分を上乗せし5歳まで拡大しています。

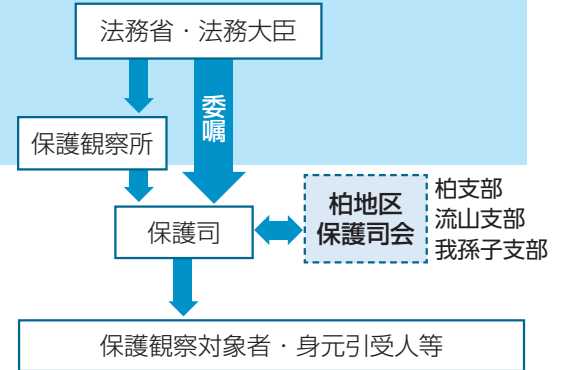
柏市の助成内容は、横浜市より対象は広いですが、近隣の同規模市と比較すると見劣りすることは事実です。

しかし、子育て世帯への経済的支援は、子ども手当や就学援助など他にも制度があります。従って、特に支援すべき対象は、突発的で高額となる可能性の高い入院費用だと考えています。入院費用はさらなる対象拡大を目指しますが、通院費用の拡大については、もう少し議論が必要だと考えます。

医療費は少しでも負担が軽い方が助かります。しかし、その助成内容は、全体的な観点から、優先度をあげて支援すべき対象はどこかという議論をした上で決めるべきです。今後、さまざまな機会を利用し、議論をしていきたいと思っています。



犯罪を行った人の立ち直りを支える 柏地区保護司会柏支部



保護司は、法務大臣から委嘱された非常勤の国家公務員で、無報酬で犯罪や非行を犯した人の保護観察を行っています。保護司会は、地域に設定された保護区ごとに組織され、全ての保護司が加入します。保護観察の他、研修、犯罪予防活動、関係機関との連絡調整、広報活動などの組織的活動を行っています。

す。柏地区保護司会は、柏市・流山市・我孫子市で構成される柏保護区を区域として、通常は3市の保護司98人が活動を行っています。それぞれの市に支部を設けて、柏支部としても活動しています。現在、柏支部では62人の保護司が活動中です。

☎保健福祉総務課 ☎7167-1131

保護観察、社会復帰のサポート



保護司は、民間人としての柔軟性と地域の実情に通じているという特性を生かし、国の機関である「保護観察所」の保護観察官と協働して、犯罪や非行を犯した人が、地域社会で安定した生活を送りながら決められた約束事を守るよう、指導やアドバイスをしたり、必要な援助をしたりして、一日も早い立ち直りのための保護観察を行っています。

また、少年院や刑務所に収容されている人が、釈放後スムーズに社会復帰が果たせるよう、帰ってくる所の調査、引受人との話し合い、就業の確保などを行い、必要な受け入れ態勢を整える環境調整という仕事もしています。

特徴的な活動を紹介します

社会を明るくする運動

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について全ての国民が理解を深め、力を合わせて犯罪や非行のない地域社会を実現しようという、法務局が呼び掛けを行っている全国的な運動です。毎年7月が強化月間となっています。



市においては、市長を「社会を明るくする運動推進委員会」の会長とし、保護司会がこの運動の中心となって、地域の関係機関、団体の協力を得て、街頭キャンペーン、講演会、音楽会等を通じ、市民の皆さんに犯罪や非行のない社会づくりを呼び掛けるとともに、犯罪や非行を犯した人の立ち直りにご協力いただくよう働きかけを行っています。

対象者に寄り添いながら

私が保護司の委嘱を受けたのは、先輩保護司から、「保護司になってもいいよ」との誘いをいただいたことからでした。仕事の重大さから当初はお断りしましたが、「研修を受けながら」とも考え、今までは同様に地域の人々のお役に立つてほしい」との熱心な誘いを受け、保護司になることにしました。

実際に保護観察に付された人の立ち直りを支えるため、日々悩みながら取り組んでいます。家庭裁判所での決定を受け、初めて保護観察を受けることになった少年たちにとって、遵(じゅん)守事項や生活行動指針という言葉はどのように響くのだろうか。おそれ、これまで社会の規範やルール等について、それほど重く受け止めることなく生活してきた少年たちにとっ

支えるふれあうつなげる わたしのボランティア活動

※今回は、活動内容の関係により匿名で掲載しています

更生を信じて

母の介護のため、長年勤務していた職場を離れて家にいた私は、地域で貢献できる活動に参加したいと思うようになりなりました。

ちょうどその頃、保護司会長より「この地域に保護司がないのでお願いしたい」との依頼がありました。何回も足を運んでいただき、不安を抱きながらお引き受けしたのは平成7年のことです。法務大臣より委嘱を受けて、あらためて責任の重大さを感じました。

職務はたくさんありますが、主として保護観察処分を受けた大人や少年が、地域社会の中で改善更生を図ることを目的として、面接等の方法で接触を保ち、保護観察官と保護司の協働態勢で指導監督、補導援助を行っています。

今まで、中学生から六十歳代までの

人と関わってきました。家庭環境、性格、交友関係等、全て違います。この仕事にマニュアルはありません。月二回の来訪を基本としての面接は本人との信頼関係を大切にして、安心してお話ができるように心掛け、行状を把握して一緒に考え、喜び、涙を流すこともあります。

時には、理由があつて家に帰れない少年を、夜中に素泊まりできる宿まで連れて行ったこともあります。相手の都合に合わせて来訪日の約束をしても、連絡もなく来訪しないこともしばしば。「私に何か原因があるのでは」と反省しながら守れなかった理由を尋ね、再び来訪日の約束をします。しかし、最初は黙って返事だけの少年が笑顔で話ができるようになり、あいさつをして帰るようになると、少しずつ変化して更生への道につながっていきます。

ます。このような少年に出会えた時が、本当にうれしく励みになっています。

無事保護観察を終了した人から、「結婚しました」との年賀状が届き、赤ちゃんが生まれて親子であいさつに帰宅したことは忘れられません。反対に再犯をした時が一番むなしくなります。今まで十五年間継続できたのは、家族の理解と協力があったおかげです。初心を忘れずに、これからも更生して立ち直ってくれることを願って続けてまいります。



て、堅苦しく、大きな違和感を抱かせたであろう。遵守事項の内容とそその持つ意味をきちんと説明し、理解させる責務を負いながら担当することは、生易しいことではありません。

保護観察の基本は会話による指導助言であり、「保護観察は面接に始まって面接に終わる」と指導を受けましたが、粗暴な言動を示したり、すぐカッとなったりする対象者と面接するときは戸惑い、不安感を覚え対応に苦慮しました。保護観察対象者が十人いればその対応は十通り、会話のキャッチボールを続けていく中で苦慮しストレスがたまりますが、このような案件には先輩・同期の保護司の力がたがいに手を差し伸べていただき対処し、明日の糧としています。

会議「報告書の中に「社会内処遇は対象者が自分であるべき姿を考え、進むべき方向を見いだすことが、本人が改善更生していく最も大きな原動力になる」という考え方を基礎としており、本人が主体的に改善更生を目指すよう働きかけるには、保護観察対象者との間に人間的な信頼関係の醸成が必要である」とあります。

これからのような原点を見失うことなく研さんに励み、これまでいろいろと勉強させていただいたことに感謝するとともに、犯罪等が起きない明るい社会を作る一助になれるよう今後も精進していくつもりです。



時=とき 所=場所 対=対象 定=定員 内=内容 講=講師 費=費用 持=持ち物
申=申込 交=交通 他=その他 問=問い合わせ

はがき・ファクスの記入内容
右記の要領で必要事項を記入。往復はがきの場合は返信面の宛先を記入してください

- ①希望する講座・催し名
- ②〒・住所
- ③氏名(ふりがな)
- ④年齢
- ⑤電話番号

空き家等適正管理条例を制定

所有者に空き家等の適正管理に対する責任を明確にし、市民の安全・安心と健全な生活環境を確保することを目的として、「空き家等適正管理条例」を9月1日から施行します。
指導対象 / ▶建築物の倒壊や建築材料の飛散・はく落による周囲への被害防止 ▶建築物への不特定者侵入防止 ▶敷地内樹木・雑草の繁茂による迷惑防止
空き家を管理する場合は、屋内の換気や清掃・除草・樹木の剪(せん)定を定期的に行うとともに、近隣住民に連絡先を伝えておきましょう。
☎防災安全課 ☎7167-1115

かしわファミリー・サポート・センターの会員を募集

☑ ▶協力会員=市内在住で心身ともに健康な方 ▶利用会員=市内在住・在勤で生後6カ月～小学4年生の子がいるかた
☑ 子どもの預かりや送迎など。援助時間は午前6時～午後10時の範囲内
☑ 各会員とも年会費1,200円

報酬の基準	
援助時間	報酬の基準(1時間)
月～金曜日午前7時～午後8時	700円
土・日曜日、祝日、年末年始と上記時間外	800円

▶ 交通費・飲食代・おむつ代などは実費 ▶ 報酬は利用会員から協力会員へ直接支払います ▶ ひどい親のかたへ利用料の半額を助成。所得審査等あり、児童育成課(☎7167-1595)へ相談を

入会説明会・基礎研修会の日程

種類	とき
入会説明会	7月7日(木) 午前10時～正午 8月1日(月) 9月9日(金)
基礎研修会	7月13日(水) 午前9時30分～午後3時30分 9月16日(金)

▶ 会場はいずれもいきいきプラザ ▶ 基礎研修会は協力会員だけが出席を ▶ 入会説明会のときに、会費と会員(保護者)の写真(縦3.0センチメートル×横2.4センチメートル)2枚の持参を ▶ いずれも当日、会場へ直接

☎ かしわファミリー・サポート・センター ☎7162-0330

戦後強制抑留者の皆様へ

シベリア戦後強制抑留者への特別給付金が支給されます。
対象となるかた / 戦後強制抑留者で平成22年6月16日にご存命で日本国籍のあるかた。それ以降に亡くなられた場合は、相続人のかたが請求できます
受付期間 / 平成24年3月31日まで

◎詳しくは問い合わせを
☎ 平和祈念事業特別基金 ☎0570-059-204

マンション管理セミナー・相談会

時 7月24日(日)午後1時30分～4時30分
所 中央公民館
内 ①講演「マンション再生、管理規約の改正」など②個別相談会
対 マンション区分所有者や管理組合役員など、①=先着30人②=先着5組
申 7月22日(金)までの午前10時～午後5時に、千葉県マンション管理士会へ電話で
☎ 千葉県マンション管理士会 ☎043-244-9091

講座・講演

市民セミナー「相続～知っておきたい、これだけは～」

時 7月23日(土)午前10時～正午
所 教育福祉会館
定 先着40人
費 500円
申 7月22日(金)までに、老いじたくあんしんねっとへ電話で
☎ 老いじたくあんしんねっと ☎7169-4165・高齢者支援課 ☎7167-1135

「真夏の夜空を見てみよう!」天体写真講座・星を見る会

時 ▶ 7月23日(土)①天体写真講座=午後5時～6時②星を見る会=午後6時～8時30分※天候不良時は「星のお話」
所 中央公民館
対 小学生以上のかた、①・②各70人
内 ①=デジタルカメラによる天体写真の撮り方②=天体望遠鏡で星空を観察
申 ①・②=7月13日(水)までに、往復はがきに必要事項・性別(参加者全員)を書いて、〒277-0005柏5丁目8-12 柏市中央視聴覚ライブラリーへ郵送で(必着)※応募者多数の場合は抽選
☎ 星の写真展=7月17日(日)～31日(日)午前10時～午後5時(18日(月)を除く。最終日は午後3時まで)。中央公民館。当日、会場へ直接
☎ 中央視聴覚ライブラリー ☎7167-2224

点訳奉仕員養成講座

時 9月2日(金)～11月11日(金)午後1時30分～3時30分(計10回)
所 教育福祉会館
対 市内在住で修了後にボランティア活動に参加できるかた、40人
内 出版物等の点訳技術を学びます
費 1,800円
申 7月20日(水)までに、往復はがきに必要事項と職業を書いて、〒277-0005柏5丁目8-12 柏市社会福祉協議会ボランティアセンターへ郵送で(必着)※応募者多

数の場合は抽選
☎ 7月29日(金)午後1時30分から受講オリエンテーションあり
☎ ボランティアセンター ☎7165-0880

サービス員や現業員のためのパソコン入門講習

時 7月29日(金)～8月8日(月)午前9時～午後4時(計8回)
所 明生情報ビジネス専門学校(松戸市)
対 ハローワークで求職登録済みで、原則として55歳～65歳のかた、20人
申 7月14日(木)までに、往復はがきに必要事項・講習番号(33)・求職番号を書いて、〒260-0013中央区3丁目9-16 千葉県シルバー人材センター連合会へ郵送で(必着)※応募者多数の場合は抽選
☎ 修了者は、修了日以降に合同面接会に必ず参加を
☎ 千葉県シルバー人材センター連合会 ☎043-227-5112

催し

社会を明るくする運動「野菜と音楽のパワーで社会を明るく」

時 7月9日(土)午後1時～4時20分
所 アミューゼ柏
定 先着400人
内 講演「野菜作りは健康づくり」、演奏会
申 当日、会場へ直接
☎ 保健福祉総務課 ☎7167-1131

水生生物調査・水草の植栽体験

①アメリカザリガニを捕獲
時 7月10日(日)午前10時～正午※荒天中止
②水草の植栽体験

かわら版・キッズルームなどの表記を一部変更

今号から、申し込みの際に記入していただく必要事項を、6面上部にまとめていますので、ご注意ください。

時 7月24日(日)午前10時～正午※荒天中止
内 絶滅危惧種のガシヤモクなどの水草の植栽をします
①・②共通
所 手賀沼親水広場(我孫子市)
対 手賀沼流域在住のかた(小学3年生以下は保護者同伴)、各先着100人
☑ 作業できる服装(池の中に入ります)・帽子・サンダル・タオル・水筒など
申 当日、会場へ直接
☎ 手賀沼水環境保全協議会事務局 ☎043-223-3821・手賀沼親水広場 ☎7184-0555

求人

保健所臨時職員

☑ 保健師の資格がある60歳ぐらいまでのかた、1人
勤務場所 / 保健所保健予防課
勤務時間 / 午前9時～午後5時(勤務日数や時間は応相談)
勤務内容 / 健康診断時の補助、採血など賃金(時給) / 1,600円(交通費は別途支給)
☑ 写真を貼った履歴書と保健師免許の写しを〒277-0004柏下65-1 柏市保健所保健予防課へ郵送で※随時受け付け
選考方法 / 書類と面接
☎ 保健所保健予防課 ☎7167-1254

中央公民館のパソコン講座 ※会場は中央公民館。費用は①は100円(CD-R代)、②・③は無料。OSはWindowsXPで、Office 2007、インターネットエクスプローラ8を使用。講師はパソコンボランティア

講座名	とき	対象	内容
①デジタルカメラ講座	7月23日(土)・30日(土)午前9時30分～午後0時30分(計2回)	市内在住・在勤で基礎的操作・文字入力ができるかた、各20人	デジタル写真をパソコンに取り込み、フォトムービーを作ります ※使用ソフトはWindows Movie Maker
②インターネット基礎講座	7月23日(土)・30日(土)午後1時30分～4時30分(計2回)		インターネットの基礎を学んで、自分に必要な情報を引き出すコツを学びます
③エクセル基礎講座	7月26日(火)・27日(水)午後1時30分～4時30分(計2回)		エクセルの基礎を学び、予定表や集計表を作ります

申し込みに 講座ごとに、往復はがきに必要事項を書いて、〒277-0005柏5丁目8-12 柏市中央公民館へ、①・②は7月11日(月)、③は7月14日(木)までに郵送で(必着)※応募は1人1通。応募者多数の場合は、各締切日の翌日午前9時に中央公民館で抽選。以前受講した講座は応募できません

☎中央公民館 ☎7164-1811

夏がやってきた! 市民プールがオープンします

	船戸プール	ひばりが丘プール	柏西口第一公園プール	逆井プール	大津ヶ丘中央公園プール
電話番号	7131-0050	7167-8024	7144-5759	7175-7201	7193-6116
開場期間	7月3日(日)～9月4日(日)※7月13日(水)は中学校総合体育大会のため、ひばりが丘プールは利用できません				
開場時間	①午前9時～午後0時30分②午後1時30分～5時(3時間30分単位入れ替え制)		①午前9時～11時 ②正午～午後2時 ③午後3時～5時(2時間単位入れ替え制)		
入場料	一般 390円 生徒 180円	一般 210円 生徒(高校生以下) 90円		一般 210円 生徒 100円	
施設内容	流水・スライダー・幼児プール	50m・25m・幼児プール	25m・幼児プールA・B	25m・幼児プール	25m・幼児プール
所在地	船戸山高野170-1	ひばりが丘18-2	明原3丁目1-10	逆井145	大津ヶ丘2丁目1
最寄りの交通機関	柏駅西口から、柏市立高校行きバスで「柏市立高校」下車、徒歩10分	柏駅東口から、常盤台経由名戸ヶ谷行きバスで「緑ヶ丘」下車、徒歩2分	柏駅西口から、柏中学校方面へ進み、徒歩8分。西口第一公園内	東武野田線逆井駅下車、徒歩20分。逆井運動場内	柏駅東口から、大津ヶ丘団地行きバスで「大津ヶ丘二丁目」下車、徒歩1分

注1 塚崎プールは、塗装の劣化が激しいため安全性の観点から開場を中止します
注2 開場に当たっては、事前に放射性物質の検査を行い、安全を確認します
注3 計画停電が実施された場合は、休場することがあります

ご利用の注意

- ① 施設内ではルールを守り、監視員の指示に従ってください
- ② プールサイドでは土足禁止、飲食は原則禁止です(水分補給の飲み物は可。アルコール類は禁止)
- ③ 髪の毛のかたは帽子を着用してください
- ④ 少しでも体調が悪い時はプールに入らないでください
- ⑤ 駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください※ひばりが丘・柏西口第一公園プールには駐車場がありません
- ⑥ 自転車は決められた場所に置き、鍵を必ず掛けてください
- ⑦ 更衣室のロッカーはコイン式です。大津ヶ丘中央公園プールは100円硬貨を、その他のプールは10円硬貨を用意してください(硬貨は使用後に戻ります)
- ⑧ 荒天時や水温の低い時などに休場する場合があります
- ⑨ 施設内での貴重品の紛失については、一切の責任を負いかねます

☎ 柏市スポーツ施設指定管理者 ☎7164-9573・スポーツ課 ☎7191-7399



かしわ市 INFORMATION かわら版

※は市からのお知らせです
※費用で特に記載のないものは無料です

お知らせ

大雨に備えを

3月11日に発生した東日本大震災で、市内の家屋においても多数の被害があり、家屋以外の傾斜地・堤防・樋(ひ)管なども、目に見えない亀裂や緩みが発生していることが考えられます。

近年多発しているゲリラ豪雨や台風などの大雨によって地盤が緩み、がけ崩れや堤防の決壊等も想定されます。家屋周辺で小石の落下・漏水・冠水など異変に気付いた場合、防災安全課へ早めの通報をお願いします。

☎防災安全課 ☎7167-1115

ラジコンヘリによる水稲病害虫防除を実施

水稲を病害虫から守り、品質の良い米を生産するため、ラジコンヘリによる地上防除を行います。農薬は使用基準に定められた方法で使用します。散布中や散布直後は、周辺に近寄らないでください。

実施予定日	主な散布区域
7月6日(水)	戸張新田、戸張、名戸ヶ谷、増尾、藤心、箕輪、大井、塚崎、高柳
19日(火)	新利根、上利根、弁天下、布施下
20日(水)	第一干拓、第二干拓、手賀、布瀬、金山
21日(木)	鷲野谷

※いずれも午前5時～11時。荒天の場合変更あり
☎誤って薬品に触れ体に異変を感じた場合は、東京慈恵会医科大学附属柏病院(☎7164-1111)へ相談を
☎農政課 ☎7167-1143

7月1日～9月30日に節電のために利用方法が変更となる主な施設

施設名	変更点	問い合わせ
勤労会館	土・日曜日、夜間(午後5時～9時)の会議室・研修室・和室を利用中止	勤労会館 ☎7167-1861
市営駐車場	営業時間は午前7時～午後8時※午後11時30分まで出庫可	市営駐車場 ☎7166-6377
富勢運動場・大津ヶ丘中央公園運動場・塚崎運動場	開場は午後7時まで※夜間照明利用中止	スポーツ課 ☎7191-7399
学校体育施設開放事業(小・中学校)	夜間の利用時間を2時間以内に短縮。照明の利用を制限	
さわやかプラザ軽井沢	開館時間は午前9時～午後10時(最終入館は午後9時)	さわやかプラザ軽井沢 ☎047-442-6150
じゃぶじゃぶ池(北柏ふるさと公園・手賀の丘公園)	開放期間は8月10日(水)～31日(水)	公園管理課 ☎7167-1309

※近隣センターの利用制限については、本紙6月15日号に掲載しています

伝言板

市民や市内のサークルなどの、催し・講習会や会員募集のコーナーです

催し・講習会

- つり講習会(ヤマベ釣り) 7/2の9時30分～11時30分、アミュゼ柏。初心者・初級者。無料。後日実地講習あり。佐近 ☎090-5313-1921
- 公開講座「学びと癒しの集い」 7/2の14時～16時、市民文化会館小ホール。家族の問題を朗読劇で再現、芸能ステージ。290円。佐藤 ☎7166-1817
- 親力アップセミナー「甘やかし」と「甘えさせ」の違いは? 7/8の10時～11時30分、中公。幼児～中学生の母親。300円。津瀬 ☎7199-2308
- 酵素でお肌びかびか・ダイエット、免疫力UP! ローフード体験講座 7/14・16・28、8/4の10時～13時、アミュゼ柏。2,500円。吉田 ☎090-6173-1240

近セ=近隣センター、中公=中央公民館、沼公=沼南公民館、教福=教育福祉会館、県プラ=さわやかちば県民プラザ、㊦=入会金、㊧=月会費、㊨=年会費

- 出版OB会面白ゼミ「伯父、大杉栄の人となり語る」 7/6の15時30分～17時、アミュゼ柏。300円。上野 ☎7176-0552
- 大正琴おひろめ会 7/22の13時～16時、県プラ。ゲストに花村菊江さん。無料。小林 ☎7164-4964
- 講演「障害にチャレンジ、未来は開かれる」 7/14の10時～12時、アミュゼ柏。無料。小田嶋 ☎7132-6434
- 朝顔市と朝市 7/3の7時～12時、あけぼの4丁目交差点近く。朝顔の即売、朝採り野菜など。嶋村 ☎090-7188-1987
- 歌謡愛好会 第1・3水13時、沼公。講師による指導あり。㊦1,000円、㊧1,000円。植木 ☎7191-4554

会員募集

- 社交ダンス「花みずきダンスサークル」 毎(木)18時30分、新田原近セ。初心者～中級。㊦1,000円、㊧3,000円。見学歓迎。中田 ☎7167-9611
- 仮名・細字・ペン字「木筆(こぶし)の会」 第1・3水14時、中公。㊦3,000円、㊧3,000円。永高 ☎7131-9840
- 空手「実武道会藤心」 毎(木)18時30分、藤心近セ。㊦1,000円、㊧3,200円。内藤 ☎7173-1600
- 書道・ペン習字「豊四季台書道サークル」 第1・3水10時、豊四季台近セ。初心者歓迎。㊦1,500円、㊧2,000円。野口 ☎7143-8523
- ペン習字「雲の会」 月2回(水)9時45分、アミュゼ柏。初心者歓迎。㊦1,000円、㊧1,500円、手本料1,500円(年1回)。大澤 ☎7107-7730

- 藤心健康ヨガ・サークル 毎(金)9時50分、藤心近セ。㊦1,000円、㊧2,000円。高石 ☎7175-6424
- 喜多流謡曲「柏喜多会」 毎2回(火)12時30分、アミュゼ柏。男性初心者歓迎。㊦1,000円。謡本(1冊2,000円程度)ほか実費あり。澁谷 ☎090-4097-1120
- 音楽で遊ぼう「バオ」 毎3回(火)10時、旭町近セ。1・2歳児と親。親子で歌ったり遊びます。㊦500円、㊧2,500円。水野 ☎7169-5489
- フラダンス「ブアオレナ」 毎3回(木)13時、旭町近セ。初心者も歓迎。㊦500円、㊧3,000円。横田 ☎090-5191-9763
- よさこい柏紅塾 毎(木・土)18時、根戸近セ・土小学校。踊り子・旗士・MC・スタッフ募集。㊦1,500円。小林 ☎7173-7973
- 筆ペン「火曜会」 第1・3火18時30分、中公。㊦1,000円、㊧1,000円。永井 ☎7164-3253

- 茶の湯同好会 第1・3火13時、中公。裏千家入門・小習の許状があるかた。1回500円(茶菓子代)。大登 ☎7133-5142
- 卓球「フェニクス」 毎(水)9時、旭町近セ。年齢不問。㊦1,000円、㊧500円。柴谷 ☎7145-4583
- 文章を書く会 第1・3(金)13時、中公。エッセイ・自分史・投稿文などの書き方を学びます。㊦1,500円。野口 ☎7131-1706
- 箏手芸沼南 第2・4(金)9時30分、沼公。一般女性。㊦1,000円、㊧2,500円。井上 ☎7105-5808
- フラダンス「ハーラウ・フラ・オ・アブアケア」 毎(金)12時、高柳近セ。㊦3,000円。古川 ☎047-385-0999

※日時・場所は予定です。必ず確認の上、お出かけください

付属機関の公募委員を決定

市では、市民の皆さんにも市政に参画してもらうため、審議会など付属機関の委員公募を行っています。

今回は、行政改革推進委員会など、9の付属機関で募集を行い、22人のかたから応募がありました。レポート等を審査した結果、別表の9人のかたに委員として活動していただくことになりました。なお、国民健康保険運営協議会については応募がありませんでした。

■公募委員選任者 (順不同、敬称略)

付属機関名	委員名
行政改革推進委員会	竹之内 明
屋外広告物審議会	渡邊 光雄
公共下水道事業審議会	大室 幸一 沢田 久
社会教育委員	山口 愛子
文化振興審議会	吉田 良一
スポーツ振興審議会	井上 尚男
公民館運営審議会	大塚 房跳生
図書館協議会	松本 勇

☎行政改革推進課 ☎7167-1118

下水道が使えます

次の区域0.81ヘクタールで新たに公共下水道が使えます。

対象区域/若柴字天王前の一部

該当区域にお住まいでくみ取り式トイレのかたは3年以内に、し尿浄化槽のかたは1年ぐらゐの間に、汚水を公共下水道に流すための工事を市の指定工事店に依頼して行ってください。くみ取りを廃止する場合は環境サービス課(☎7167-1139)へ、し尿浄化槽を廃止する場合は環境保全課(☎7167-1695)へご連絡ください。

該当区域の図面を見ることができます。

☎7月15日(金)までの午前9時～午後5時
☎下水道整備課(市役所分庁舎1・1階) ☎7167-1429

国民健康保険被保険者証・後期高齢者医療被保険者証を郵送

国民健康保険被保険者証と後期高齢者医療被保険者証の有効期限は、7月31日です。新しい保険証は、7月中旬以降に簡易書留で被保険者のかたへ郵送します。

なお、国民健康保険に加入し、8月1日～翌年7月31日の間に次に該当するかたは、有効期限と郵送日が異なりますのでご注意ください▶75歳になり、後期高齢者医療制度に該当することになるかた▶70歳になるかた▶現在、退職者医療制度に該当しているかたで、65歳になるかた

8月1日以後は、新しい保険証を使用してください。期限が切れた旧保険証は、市役所・出張所に返却するか、細かく切るなどして確実に処分してください。

☎保険年金課 ☎7191-2594

住民基本台帳の閲覧状況

平成22年4月1日～平成23年3月31日の住民基本台帳の一部の写しの閲覧状況を次のとおり公表します。

区分・件数	内訳
住民基本台帳法第11条第1項に基づく閲覧(国・地方公共団体の機関による閲覧)=7件	国によるもの=4件 地方公共団体によるもの=3件
同法第11条の2第1項に基づく閲覧(統計調査・世論調査・学術研究などで公益性が高いと認められるもの)=57件	国が委託者となっているもの=18件 大学等学術研究機関が委託者となっているもの=14件 報道機関が閲覧者・委託者となっているもの=16件 公益性が高い団体が委託者となっているもの=9件
同法第11条の2第1項に基づく閲覧(個人)=2件	個人申請のもの=2件

◎詳しくは、市のホームページをご覧ください
☎市民課 ☎7167-1128

行政書士の暮らしの手続き相談

相続、各種契約書の作成、成年後見制度の相談など、暮らしの中でのさまざまな手続きについて、行政書士がアドバイスしま

公開される審議会等

名称	とき	ところ	※傍聴希望者は当日、会場へ直接	
			定員	問い合わせ
柏市立図書館協議会	7月12日(火)午後3時～5時	第2会議室(図書館本館2階)	先着5人	図書館本館 ☎7164-5346
柏市社会教育委員会議	7月13日(水)午後1時30分～3時	501会議室(沼南庁舎5階)	各先着3人	生涯学習課 ☎7191-7393 中央公民館 ☎7164-1811

キッズルーム



夏休み 科学教室2011

時 8月4日(木)・5日(金)午前10時～午後4時
 所 東葛テクノプラザ(柏の葉5丁目)
 対 小学5・6年生と保護者、各日25組
 内 ▶「カメラを作って写真を撮ろう」東京大学物性研究所・秋山英文准教授 ▶「放射線って見えるんだ」松江技術事務所・松江登久代表
 費 500円
 申 7月11日(月)までに、はがきに必要事項と、参加希望日、児童・保護者氏名、学校名・クラス、性別を書いて、〒277-0882柏の葉5丁目4-6 東葛テクノプラザへ郵送で(必着)※応募者多数の場合は抽選。受講決定の通知は7月21日(木)ごろ発送
 問 東葛テクノプラザ ☎7133-0139

夏休みプチ サバイバルキャンプ

時 7月31日(日)午前10時～8月1日(月)午後1時(1泊2日)
 対 小学5年生～中学3年生のかた、先着30人
 内 児童センターに泊まって野外炊飯や防災体験などをして、プチサバイバルな生活をしてみよう
 費 700円

青少年キャンプ ボランティア基礎講座

時 7月30日(土)午前10時～8月1日(月)午後2時(2泊3日)
 対 ▶15～18歳(中学生を除く)のかた、先着10人 ▶18歳以上のかた、先着10人
 内 楽しみながらキャンプ体験の基礎を学んだり、小学生たちのリーダー体験をしたりします
 費 1,000円

申 7月2日(土)午前10時から、しこだ児童センターへ電話で
 所 問 しこだ児童センター ☎7145-2522



児童センター 夏休みボランティア体験

時 7月21日(木)～8月31日(水)の開館時間内
 対 小学生～18歳
 内 乳幼児との触れ合いや、夏休み行事の手伝いなどのボランティア体験をします(日時等、応相談)
 申 7月2日(土)午後2時から、各児童センターへ電話で

ところ	問い合わせ
しこだ児童センター	☎7145-2522
豊四季台児童センター	☎7144-5363
高柳児童センター	☎7190-1348
永楽台児童センター	☎7163-4050
南部みんなの広場	☎7173-1333
布施遊戯室	☎7135-3960

パパの作戦会議～ パパ's dayを企画しよう!

時 7月16日(土)午後3時～4時30分
 対 子どもの父親、先着15人
 内 子どもと一緒に遊ぶイベントを企画したり、パパ同士で情報交換をしたりします
 申 7月2日(土)午後2時から、永楽台児童センターへ電話で
 所 問 永楽台児童センター ☎7163-4050

不登校について聞く・話す時間 &ふらっと

時 7月22日(金)午前10時～正午
 対 ①不登校やその傾向にある子どもの保護者、先着10人 ②小学生以上の不登校の児童、先着10人
 内 ①不登校について話し合ったり、経験者の話を聞いたりします ②不登校の子どもが自由に過ごせる居場所(パズルや卓上ゲームなど)
 申 7月3日(日)午前10時から、永楽台児童センターへ電話で
 所 問 永楽台児童センター ☎7163-4050

こどもの広場

●光ヶ丘近隣センター(問しこだ児童センター ☎7145-2522)
 グループ「りん」の絵本と遊ぼう=絵本の読み聞かせ・歌・ミニ工作などで、三世代ふれあいの時間を過ごします
 時 7月5日(火)午前10時30分～11時30分 対 幼児と保護者、先着15組 申 当日、会場へ直接
 ママのポケットおはなし会=パネルシアター「かえるの合唱」、わらべ歌など
 時 7月7日(木)午前11時～11時40分 対 幼児と保護者、先着15組 申 当日、会場へ直接

●南部みんなの広場(南部近隣センター内) ☎7173-1333(午前10時～午後5時)
 ベビーマッサージ=ベビーマッサージを体験し母子でリラックスした時間を過ごします
 時 7月8日(金)午前10時30分～11時30分 対 0歳児と保護者、先着15組 申 7月2日(土)午後2時～☎で
 いっしょにあそぼ=わらべ歌や手遊び、手袋人形を交えながら、お話の世界を楽しみます
 時 7月12日(火)午前10時30分～11時30分 対 幼児と保護者、先着20組 申 当日、会場へ直接

●しこだ児童センター ☎7145-2522
 幼児のついで「えんにちごっこ」=輪投げ・金魚すくい・的当て・缶積み・魚釣りゲーム遊びなどを親子で楽しみます
 時 7月13日(水)午前10時～11時30分 対 幼児と保護者、先着30組 申 当日、会場へ直接
 パパ's day「パパと水あそび」=色水を作ったり、ボディペインティングをしたり、夏ならではの遊びを楽しみます
 時 7月17日(日)午前10時～正午 対 幼児と父親、先着30人 申 当日、会場へ直接
 多胎児のついで「ツイズ」=双子ちゃん、三つ子ちゃんのパパ・ママ集まれ!一緒に遊びながら情報交換や悩み相談し合いませんか
 時 7月19日(火)午前10時～正午 対 多胎児と保護者、先着20組 申 7月5日(火)午後2時～☎で
 コマで遊ぼう!! =みんなでこま回しをしよう! こま名人が教えてくれます
 時 7月20日(水)午後2時～3時30分 対 小学生以上、15人 申 7月3日(日)午前10時～☎で
 はじめての卓球=ラケットの握り方やボールの打ち方など基礎を学びます
 時 7月21日(木)・22日(金)午前10時～11時30分 対 小学2年生以上、各日先着15人 申 7月3日(日)午後2時～☎で
 ●募集 しこだっ子夏まつり実行委員=8月5日(金)の「しこだっ子夏まつり」の企画と準備。当日は一緒に楽しみます
 時 7月9日～30日の毎週土曜日午後1時30分～4時、8月5日(金)午前10時～午後4時30分(計5回) 対 小学3年生以上、先着15人(大人のボランティアも募集) 申 7月2日(土)午前10時～☎で

●永楽台児童センター(永楽台近隣センター内) ☎7163-4050
 グーチョキパーおはなし会=ペープサート「じごくのそうべい」など
 時 7月19日(火)午後3時30分～4時20分 対 幼児～小学生(未就学児は保護者同伴)、先着80人 申 当日、会場へ直接
 ●布施遊戯室(布施近隣センター内) ☎7135-3960(午後1時～5時)
 縁日ごっこ=魚釣りゲームや輪投げ、工作などを親子で楽しみます
 時 7月14日(水)午前10時～11時30分 対 幼児と保護者、先着50組 申 7月2日(土)午後2時30分～☎で
 ●募集 おばけやしき実行委員=「おばけやしき」を企画・準備します
 時 7月29日(金)・8月2日(火)午前9時30分～11時30分、8月3日(水)午後3時～4時30分、8月4日(木)午前9時～正午(計4回) 対 小学3年生以上、先着10人 申 7月2日(土)午後3時～☎で
 ●高柳児童センター ☎7190-1348
 ちびっこ縁日=手作りの金魚すくい・輪投げなどの縁日ごっこをします
 時 7月22日(金)午前10時～11時30分 対 幼児～小学校低学年(未就学児は保護者同伴)、先着80人 申 当日、会場へ直接
 ●募集 「ちびっこ縁日」スタッフ=ちびっこ縁日で、手作りの金魚すくい・輪投げやゲームコーナーなどの手伝いをします
 時 7月21日(木)午前10時～11時30分、7月22日(金)午前9時30分～正午(計2回) 対 小学3年生～大人、先着15人 申 7月2日(土)午後2時～☎で

シニア倶楽部

各施設の催し

※費用は②は100円、その他は無料。用意する物は①は筆記用具、②は4センチメートル×1メートルの布40～60枚(シャツ1枚分。できれば木綿)・マイナスタイパー・はさみ・ものさし・5本指靴下、③・④は動きやすい服装と靴で

催し	とき	対象	内容	申し込み	ところ 問い合わせ
①生活情報講座「役立つ葬儀の心得」	7月11日(月)午後1時～3時	市内在住で60歳以上のかた、先着60人	葬儀を、どのように準備し向き合ったら良いのか学びます	7月2日(土)～7日(日)の午前9時30分～午後4時に、南部老人福祉センターへ電話が直接	南部老人福祉センター ☎7176-6151
②布草履作り講座	7月20日(水)・27日(水)午前10時～正午(計2回)	市内在住で60歳以上のかた、20人	リサイクルと健康を兼ね、布草履を作ります	7月15日(金)までに、柏寿荘へ電話が直接※応募者多数の場合は抽選	柏寿荘 ☎7131-9511
③かしわ踊りを楽しんで足腰を丈夫に	7月13日～27日の毎週水曜日午前10時30分～正午(計3回)	市内在住の65歳以上で、足腰が弱くなってきたと感じているかた、20人	大勢の中でかしわ踊りをゆっくり覚え、楽しみながら体力維持を目指します	③は7月7日(木)④は7月14日(木)までに、往復はがきに希望催し名を明記し、必要事項と応募の動機を書いて、〒277-0051加賀3丁目16-8 ほのぼのプラザへお郵送で(必着)	ほのぼのプラザ 申 当日、会場へ直接 問 7170-5570
④リズムに乗ってからだを動かそう	8月5日～26日の毎週金曜日午後1時30分～3時30分(計4回)	市内在住で60歳以上のかた、20人	ストレッチと、音楽に合わせて簡単なステップやレクリエーションダンスを楽しみます		

パソコンで 楽しく介護予防 (入門者コース)



時 毎月第1～4水曜日午前10時30分～正午(休館日を除く)
 所 ほのぼのプラザです
 対 市内在住の60歳以上で、パソコンをこれからやってみようかた、各日先着15人
 内 パソコンでできることを、分かりやすく説明
 ▶第1水曜日=パソコンとはこんなもの▶
 第2水曜日=インターネットを楽しもう▶
 第3水曜日=ワード・エクセルとはこんなソフト▶
 第4水曜日=写真やイラストを文章に取り込む
 申 当日、会場へ直接
 問 ほのぼのプラザです ☎7170-5570

健康ルーム

精神保健家族教室 「統合失調症」

開 7月14日(木)・22日(金)・29日(金)午後1時30分～3時30分(計3回)
所 ウェルネス柏
定 発症10年以内の統合失調症で治療中のかたの家族、先着20人
内 病気や治療、リハビリテーションと対応方法、福祉制度、家族会について
持 筆記用具
開 7月13日(水)までに、保健所保健予防課や各近隣センターで配布している所定の申込用紙に必要事項を書いて、〒277-0004柏下65-1 柏市保健所保健予防課へ郵送(必着)・FAX 7167-1732するか直接※申込用紙は電話で請求ができます
問 保健所保健予防課 ☎7167-1254

市民公開講座 「がんになっても安心して暮らせるまちづくり 柏市のこれからのがん医療を考える」

時 7月3日(日)午後1時～3時30分
所 国立がん研究センター東病院(柏の葉6丁目)
定 先着200人
内 市のがん医療の現状報告と、「柏市のこれからのがん医療を考える」をテーマとしたパネルディスカッション
開 当日、会場へ直接
問 国立がん研究センター東病院 ☎7133-1111

がん予防のための健康料理教室

時 7月14日(木)午前11時30分～午後2時
所 さわやかちば県民プラザ
定 先着36人
内 講演会「がん予防と食生活について」、調理実習、会食
費 500円
持 エプロン、三角巾
開 7月4日(月)～11日(月)午後3時までに、がん患者・家族総合支援センターへ電話で
問 がん患者・家族総合支援センター ☎7137-0800

駒形克己 ワークショップ 「ひとつがふたつ」

グラフィックデザイナー ▲ 駒形克己さん
 親子一緒に参加できるワークショップです。色紙を思い思いの形にはさみで切つてのりで貼ります。単純な作業の中にもルールがあり、それぞれの仕上がりに驚きと笑みがあふれます。
時 7月26日(火)午後2時～4時
所 アミューズ柏
定 6歳以上の子どもと親(大人1人でも可)、先着50人
費 370円
持 のり・はさみ・筆記用具
開 7月2日(土)午前9時30分から、図書館本館へ電話か直接
問 図書館本館 ☎7164-5346

市民体育大会 / スポーツ講習会 問スポーツ課 ☎7191-7399

種目	とき	ところ	対象	内容	費用	申し込み期間	問い合わせ
合気道	7月3日(日)午前9時～午後1時	中央体育館	市内在住・在勤・在学で高校生以上のかた	合気道基本技・応用技の練成	500円	当日、会場へ直接	青柳 ☎・FAX 7173-4401
バレーボール	7月17日(日)午前9時～午後7時		市内在住・在勤・在学のかた	男子・女子とも6人制	1チーム3,000円	7月12日(火)までに、先崎へ電話で	先崎 ☎7131-3496
グラウンドゴルフ	①7月19日(火)②8月22日(月)午前8時40分～午後0時30分	逆井運動場多目的広場	市内在住・在勤・在学で中学生以上のかた	個人戦(40ホール)	700円	①は7月5日(火)～7日(木)②は8月11日(木)～13日(土)に、堀内へ電話で	堀内 ☎7143-3403(午後2時以降)
陸上	8月6日(土)午後0時30分～8時30分	柏の葉公園総合競技場	小学生～一般の小中高体連、学連、陸連登録者	100メートル、中・長距離、棒高跳び	小学生=200円 中・高校生=500円 一般=800円	7月25日(月)までに、「柏市ナイター陸上2011」と明記し、柏陸協指定用紙に必要事項を書いて、〒277-0042逆井555 市立逆井中学校へ郵送で(必着)	伊管(逆井中) ☎7175-0335・FAX 7174-5792(午後4時以降)
野球	8月28日(日)から※日程等詳しくは問い合わせを	富勢運動場野球場ほか	市内在住・在勤のかたで構成された10人以上のチーム	軟式野球	新規加入1チーム21,000円	7月2日(土)～15日(金)に、中田へ電話で※抽選会は7月31日(日)午前9時30分～正午に富勢運動場管理棟前で	中田 ☎・FAX 7146-2271
バドミントン	9月18日(日)午前9時～午後7時	中央体育館	1・2部=オープン、3・4部=市内在住・在勤・在学・在クラブのかた(小・中学生は協会推薦者)	団体戦混合(1～4部)	1チーム8,000円	9月4日(日)までに、富澤へファクスするかラケットショップキャビンへ直接	富澤 ☎7135-8500・FAX 7135-8501

種目	とき	ところ	対象	内容	費用	申し込み期間	問い合わせ
レスリング	8月7日～9月4日の毎週日曜日午前9時30分～正午(計5回)	柏第四中学校	幼児・小・中・高校生・一般のかた	タックル練習や寝技・投げ技の習得	500円	事前に矢後へ電話で	矢後 ☎7164-2632

こども図書館 7月前半の催し

●午前中催しが無い日は、午前10時30分から「こども図書館おはなし会」あり(月曜休館)

とき	催し
2日(土)午前11時～11時30分	ちょっと大きい子のためのおはなし会
3日(日)午前11時～11時30分	読み聞かせ・手遊び・楽しいこどもの歌
5日(火)午前10時30分～11時	おはなし・ふれあい遊び・歌「ぼっかぼかひろばミニ」
6日(水)午前10時30分～11時	読み聞かせ・手遊び
8日(金)午後3時～3時30分	ちょっと大きい子のためのおはなし会
9日(土)午前11時～11時30分	読み聞かせ・パネルシアター・手遊び「親子でにっこり笑顔のひとときを」
10日(日)午前11時～11時30分	よみがたり・手遊び・わらわ歌

※いずれも費用は無料。当日、会場へ直接。「ちょっと大きい子」=4・5歳以上向け
 問 こども図書館 ☎7108-1111

健康ガイド 7月 (㊦=予約制、ウ柏=ウェルネス柏、保セ=保健センター、近セ=近隣センター)

▼ 保健所地域健康づくり課 ☎7167-1256 ※電話番号にご注意を

母親学級㊦	20日(水)・21日(木)午後1時～3時40分(計2回)、ウ柏。初めて出産するかた
発達支援相談㊦	15日(金)午後2時～4時、ウ柏。児童精神科医師・臨床発達心理士・保健師等による、発達の気掛かりなお子さんに関する相談
ポリオの予防接種	1日(金)・12日(火)・13日(水)・14日(木)=ウ柏、21日(木)=沼南保セ。いずれも午後1時～2時。生後3カ月～7歳5カ月児。予診票(会場にもあり)・母子健康手帳・スリッパの持参を
マタニティーキッチン教室㊦	9日(土)午前10時30分～午後1時30分、沼南保セ。妊婦(子どもを除く家族も可)。費用600円※予約時に用意する物の確認を
こんにちは赤ちゃん事業(全戸訪問)	平成23年5月に生まれた乳児。自宅に柏市民健康づくり推進員等が訪問します。赤ちゃんの成長や育児への不安など、気軽に相談を(時期がずれる場合あり)
離乳食教室㊦	14日(木)午前10時30分～11時30分、中央保セ。生後4～6カ月児と保護者。母子健康手帳・筆記用具の持参を
食事(栄養)相談㊦	日時は申込時に決定、ウ柏。献立や摂取量のアドバイス等が必要なかた

▼ 保健福祉総務課 ☎7167-1131

献血キャンペーン	17日(日)午前10時30分～11時45分・午後1時～4時=柏駅東口(みずほ銀行前)、30日(土)午前9時30分～11時45分・午後1時～4時=イオン柏(豊町2丁目)。16～64歳の健康なかた
----------	--

▼ 保健所衛生検査課 ☎7167-1268

飲用井戸の水質検査㊦	5日(火)・20日(水)午前9時～11時、ウ柏。検査は有料
------------	-------------------------------

▼ 医療安全支援センター(保健所総務企画課内) ☎7167-1775

医療相談	(火)・(水)・(木)午前9時～正午・午後1時～3時
------	----------------------------

▼ 保健所保健予防課 ☎7167-1254

こころの健康相談㊦	11日(月)=沼南庁舎、21日(木)・25日(月)=ウ柏。いずれも午後2時～4時。心の病などで悩んでいるかた、家族。精神科医による相談
アルコール悩みごと相談㊦	アルコール酒害教室
アルコール・デイケアクラブ(登録制)	ウ柏。アルコール問題を抱えるかた。学習会、ミーティング・スポーツ等
HIV抗体・クラミジア・梅毒検査㊦	11日(月)午後1時～2時、24日(日)午前9時30分～11時、ウ柏※8月8日(月)・22日(月)午後1時～2時の検査も予約可

▼ 保健所成人健診課 ☎7164-3333

健康づくり相談㊦	市内在住で、健康診査・人間ドック等の検査結果が生活習慣改善を要するか、健康についての相談を希望するかた
----------	---

▼ 保健所地域健康づくり課 ☎7167-1257 ※電話番号にご注意を

ふれあい健康相談	日ごろの健康チェックや保健師への相談を希望するかた。血圧・体脂肪測定など。日程を確認の上、当日、会場の近隣センター等へ直接
かしわ歯科相談室	28日(木)午後1時30分～3時、ウ柏。市内在住のかた。当日、会場へ直接

▶▶▶ 通知が届いていない場合はご連絡を

▶1歳6カ月児健診(平成21年12月生まれ)	▶3歳児健診(平成20年1月生まれ)	▶2歳の歯☆ピカランド(平成21年7月生まれ)	▶フッ化物歯面塗布(平成21年1月生まれ)
------------------------	--------------------	-------------------------	-----------------------

9 ※申し込み、問い合わせ等は、各施設の開館時間をお願いします



アッキーのホームタウン応援団

No.3 JR東日本硬式野球部 ファンになること間違いなし!

皆さん、「JR東日本硬式野球部」という社会人野球チームが熱い戦いをしてのをご存じですか? このチーム、本拠地は東京都ですが、2009年から柏市に練習グラウンドと合宿所を構え、実はとても身近な存在です。しかも、チームカラーは常磐線の「緑」。これはホームタウン応援団として見逃すわけにはいきません!

同野球部は、都市対抗野球大会の本戦に何度も出場し準優勝経験もある古豪で、元阪神タイガースの赤星憲広さんをはじめ多くのプロ野球選手を輩出しています。訪ねてまず、そのグラウンドの広さと設備に驚きました。初めての野球取材に最初はドキドキでしたが、選手やスタッフの皆さんが温かく迎えてくれたので、緊張は一瞬で吹き飛びました。この雰囲気の良い強豪たるゆえんなのでは…とも感じました。



齋藤達則キャプテン

そんなチームのムードメーカーでありまとめ役でもあるのが、キャプテン齋藤達則選手です。しぶとく、勝利への執念が強いと誰もが口をそろえ、そんな彼の気概がチーム全体の戦う姿勢につながっているのだと感じました。

また今年7年目となる堀井哲也監督の力も大きいでしょう。監督自ら全国を回ってスカウトし、課題の異なる選手をマンツーマンで指導するそうです。選手からの信頼も厚く、今年の新人阿知羅拓馬選手は「本当に素晴らしい指導者に巡り合えた」と言い、最年長の齊藤貴志選手は「優勝して監督を胴上げしたい」と熱い思いを語ってくれました。監督自身も胴上げされることが夢で、その日のためにダイエットしているんだとか(笑)。

監督をはじめ選手全員が、柏を拠点に活動できることを嬉しく思い、地元の人に声をかけてもらおうと励みになると話してくれました。そして、都市対抗野球で優勝したら、ぜひ柏で優勝パレードをしたい!とも。

こんな身近で本格的な野球が観戦できるなんてチャンスです。野球部の皆さんは温かい人ばかりで、イケメンぞろい。ドラフト候補選手も何人もいます! ぜひ布施にある練習グラウンドに足を運んでみてください。きっとファンになること間違いなし! この目で確かめた私が保証します!!



取材当日には日本通運とのオープン戦が行われました

(フリーアナウンサー、岡田亜紀記)

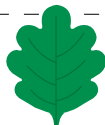


このコーナーでは市民の皆さんからの投稿を募集中!
 詳しくは秘書広報課 ☎ 7167-1175 へ



緊迫の対局の舞台に
 旧吉田家住宅で将棋棋聖戦

小雨の中、鮮やかな緑に包まれた旧吉田家住宅で、6月11日、将棋の棋聖戦第一局が行われました。羽生善治棋聖に、昨年に続き深浦康市九段が挑戦。午前・午後の対局前には、抽選で選ばれた市民三十人などが観戦し、前後の解説では熱心に質問をしていました。また、市内の会場では大盤解説やチャリティーイベントが開かれ、多くの人が集まりました。国重要文化財指定を記念して行われた今回の対局。重厚な空間を舞台に、静かで熱い戦いが繰り広げられました。



6市の放射線量測定始まる 東葛地区放射線量対策協議会

東葛地区放射線量対策協議会は、6月14日から3日間、東葛6市(柏・松戸・野田・流山・我孫子・鎌ヶ谷の各市)内36カ所の放射線量の測定を行いました。測定は専門業者が行い、市内では公園6カ所を測定しました。同協議会の測定は、8月末までの間に計6回行い、7月上旬には、専門家による測定結果の評価も行う予定です。1回目の測定結果は本紙3面に、最新の測定結果は随時市のホームページに掲載していきますので、ご確認ください(写真は撮影許可が下りた流山市内の公園)。



市民相談

相談日・予約受付日が祝・休日、年末年始に当たる場合は休みます。また、都合により休む場合がありますので、事前にご確認ください。

●法律相談(予約制)

①(月)・(水)・(木)午前9時30分～午後3時30分=市役所相談室。ただし②第1(水)午前9時30分～午後3時30分=沼南庁舎相談室③(夜間)第2(水)午後6時20分～8時25分=アミューゼ柏
 ※7月7日(木)はお休み
 予約)翌週分を(木)午前9時から。裁判中のものはご遠慮を
 秘書広報課 ☎ 7167-1119

●税務相談(予約制)

第2(金)午後1時～5時
 市役所相談室
 予約)当月分を7月4日(月)午前9時から
 秘書広報課 ☎ 7167-1119

●人権の上相談

第1・3(火)午前10時～午後3時
 市役所相談室
 秘書広報課 ☎ 7167-1119

●登記相談

第2(火)午前10時～正午
 市役所相談室
 秘書広報課 ☎ 7167-1119

●消費生活相談

①(月)～(金)午前9時～午後4時30分
 ②第3(土)午後1時～4時30分(電話相談)
 消費生活センター ☎ 7164-4100

●行政相談

第1・2(水)午前10時～正午
 市役所相談室
 秘書広報課 ☎ 7167-1119

●不動産相談

第1(金)午前10時～午後3時
 市役所相談室
 秘書広報課 ☎ 7167-1119

●行政書士の暮らしの手続き相談(予約制)

第4(火)午後1時～4時
 市役所相談室
 予約)当月分を7月4日(月)から、千葉県行政書士会東葛支部(中嶋行政書士事務所 ☎ 7197-4726)へ※受付時間は(月)～(金)午前9時30分～午後1時
 秘書広報課 ☎ 7167-1119

●多重債務相談(予約制)

①第2(火)午後1時～3時=市役所相談室
 秘書広報課 ☎ 7163-2734
 予約)当月分を7月4日(月)から、千葉司法書士会柏支部へ電話(☎7166-2015)で※受付時間は(月)～(金)午後1時～4時
 秘書広報課 ☎ 7167-1119
 ②第3(水)午後1時～4時=消費生活センター消費生活ルーム
 予約)当月分を7月4日(月)午前9時から
 消費生活センター ☎ 7163-5853

●ボランティア相談

(月)～(土)午前9時～午後5時
 ボランティアセンター ☎ 7165-0880

●外国人のための相談

英語=(木)、中国語=(水)・(金)、スペイン語=(水)、韓国語=第2・4(金)。いずれも午後1時～5時
 協働推進課 ☎ 7167-0941

●老いたくあんしん相談(遺言・相続等(予約制))

第2・4(金)午前9時～正午
 市役所相談室
 予約)当月分を7月4日(月)午前9時から、老いたくあんしんねっと(☎7169-4165、ヨイロウゴ)へ

●心配ごと相談

①(水)・(土)午前10時～午後3時=教育福祉会館 ☎ 7163-2734
 ②(木)午前10時～午後3時=沼南社会福祉センター ☎ 7193-2942
 柏市社会福祉協議会 ☎ 7163-1234

●女性のこころと生き方相談(予約制)

毎週(木)と第1・3(月)午前10時～午後4時
 男女共同参画室 ☎ 7167-1127

●リハビリ相談(電話・面接(予約制))

(月)～(金)午前10時～午後4時
 障害福祉就業支援センター ☎ 7163-9353

●母子自立支援相談

(月)～(金)午前9時～午後4時
 児童育成課母子自立支援員 ☎ 7167-1455

●少年相談

(月)～(金)午前9時～午後5時
 少年補導センター ☎ 7164-7571

●不登校相談(電話・面接(予約制))

(月)～(金)午前9時～午後4時
 教育研究所適応指導教室 ☎ 7133-9400・教育相談訪問指導員室(柏六小内 ☎ 7143-7724・増尾西小内 ☎ 7175-7755・大津ケ丘二小内 ☎ 7191-3366)

●家庭児童相談

(月)～(金)午前9時～午後4時
 家庭児童相談室(市役所児童育成課内)
 家庭児童相談室 ☎ 7167-1458

●ひきこもり相談

(月)～(金)午前9時～午後5時
 障害福祉課 ☎ 7167-1243・保健所保健予防課 ☎ 7167-1254・福祉活動推進課 ☎ 7167-2318

●学校教育相談・幼児教育相談(電話・面接(予約制))

(月)～(金)午前9時～午後4時
 教育研究所分室 ☎ 7145-7778(電話相談)・☎ 7145-2110(予約)

●就学相談(予約制)

(月)～(金)午前9時～午後4時
 ウェルネス柏教育研究所 ☎ 7128-2227

●子育てにここへ電話相談

☎ 7162-2525(保健所地域健康づくり課)(月)～(金)午前9時～正午・午後1時～5時

●子ども「やまびこでんわ 柏」(話を聞いてもらいたいとき)

☎ 7166-8181(少年補導センター)(月)～(金)午後1時～7時